

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —



広報

しいて

3

6, March
2025
Vol.1176



写真／手ノ子小学校のグラウンドで行われた
クロスカントリースキー発表会



- 03 『白川湖の水没林』がスポーツ文化ツーリズムアワード2024を受賞！
- 04 地域づくり座談会を開催しました
- 06 町振興審議会委員の紹介
- 07 町LINE公式アカウントがさらに使いやすくなりました！
- 08 まちかどNEWS
- 10 長井警察署長感謝状
物価高騰緊急支援給付金のご案内
- 11 住所・健康保険・年金の異動手続きをお忘れなく！
- 12 「飯豊町立いいでの森学園」開校に向けて 第10回
いいで人の力をまちの力に 第32回
協力隊通信vol.60
- 14 健康ikiikiプラス
- 15 子育てファイル／4月の保健
- 16 住民課住民室から／国民健康保健診療所からのお知らせ
- 17 地域での支え合い・助け合い／町民川柳
- 18 あ～す発信局
- 19 ハローワーク飯豊町求人情報／住民課生活環境室から
- 20 4月の行事予定
- 21 暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 24 なぜ今脱炭素（ゼロカーボン） 第11回

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯豊町では、SDGs 未来都市の選定を受けています。SDGs をより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。

プロモーション 映像



町からのお知らせはこちらから

HP



facebook



LINE



今月の 表紙



白熱するレースを見て声を枯らさんばかりに応援する児童

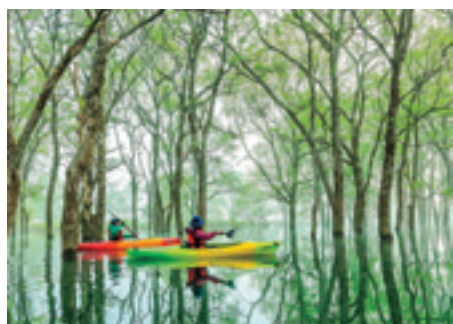
全力を尽くす5・6年生へ大きな声援を送る
2月5日、手ノ子小学校のグラウンドにおいて、手ノ子小学校児童によるクロスカントリースキー発表会が行われました。5・6年生は保護者が見守る中、懸命な走りを見せ、1・2年生は元気いっぱい声援を送りました。児童はこれまでにとくさんの練習を重ね、「練習の成果を発揮できて良かった。楽しんで滑ることができた」と笑顔で話しました。クロスカントリースキーの競技を初めて見る1・2年生は「大きな声で応援できた。楽しそうに滑っていたのでやってみたいになった」と話し、憧れのまなざしを向けました。

『白川湖の水没林』がスポーツ文化ツーリズムアワード2024を受賞！

スポーツ文化ツーリズムアワードとは？

スポーツ文化ツーリズムアワードとは、スポーツ庁、文化庁および観光庁が、各地域のスポーツと文化芸術資源を結び付け、世界に誇れる新たな観光資源を生み出すなど、新しい地域ブランドや日本ブランドを創出し、観光振興・地域振興を推進することを目的に創設したものです。

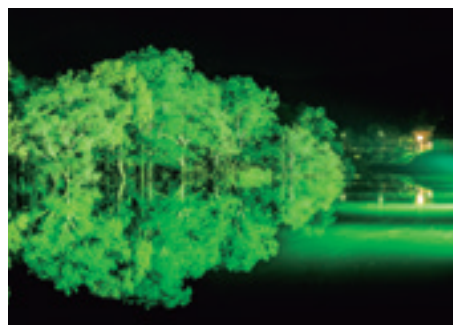
今回、ゴールデンウィークに深刻な渋滞が発生する白川湖岸公園周辺で、渋滞対策と観光振興を両立させる地域一体となった持続可能な取り組みが評価され、飯豊町が最高賞となるスポーツ文化ツーリズムアワードを受賞しました。



▲人気のカヌーツアー

いいでカヌークラブが企画するツアーは大自然に囲まれた湖の中をカヌーで巡ります。4月下旬以降、新緑が美しい「緑の水没林」だけでなく、残雪と木々の美しさを「白の水没林」として新たに発信することで、観光客が訪れる時期を分散させ、混雑緩和につなげるなどの対策を行ってきました。

飯豊連峰の雪解け水が白川湖に流れ込み出現する新緑のシロヤナギの水没林。ライトアップにより、日中に集中する観光客を夕方・夜の時間に分散させるとともに町内での宿泊を促進しています。



▲湖岸を照らすライトアップ



▲フィールド整備のための下草刈り活動

下草刈りやごみ拾い活動を行うほか、美しい景観を保全するために受益者負担金として「駐車協力金」をいただくことで、町の財源を使用せずに渋滞対策や公園内の整備に活用しています。

ホームページはこちら ▶



今年の観光振興と渋滞対策の取り組み

これまでの取り組みに加え、「駐車場の事前予約・決済」「駐車協力金受領期間の拡大」「赤湯駅からのシャトルバス運行」などの実施を予定しており、さらなる混雑緩和に努めます。町民の皆さんに幅広く水没林の美しさに親しんでいただき、情報発信への協力をお願いしたいと考えています。

※今シーズンの豪雪により実施内容を変更する場合があります

“地域づくり座談会”を開催しました

6月から2月にかけて7地区で「地域づくり座談会」が開催され、令和6年度は計226名が参加。町長をはじめ、教育長、担当課長が各地区に伺い、町民の皆さんと意見交換を行いました。



JR米坂線復旧

米坂線復旧の進捗状況を教えてください。また、沿線の環境が悪化しているため、改善してほしい。

新潟・山形両県を始め沿線自治体などで組織する米坂線整備促進期成同盟会では、米坂線の必要性を強く訴えるとともに利用促進策を提示したものの、JR東日本からは、大量輸送という鉄道の特性を発揮できないため、持続可能性の観点からJR単独運営は困難との見解が示されています。米坂線復旧検討会議や山形県側の関係自治体首長会議において、JRから示された4つのパターン（①JR単独運営、②上下分離、③地域運営、④バス転換）をもとに、JRによる復旧運営という基本的な考えを堅持しつつも、新潟・山形両県や沿線自治体と連携しながら、それぞれのメリット・デメリット、自治体の負担額など、これから議論を深めていきます。また、鉄道施設の除草作業など、適正な維持管理をJRに要望したところ、計画的に行なっていくとの回答でした。景観や営農活動に支障が大きく広がらないよう、引き続き要望活動を行います。



義務教育学校

義務教育学校の進捗状況と今後のスケジュールを教えてください。

令和8年4月に義務教育学校「いいでの森学園」を中学舎（現飯豊中学校）、北学舎（現第一小学校）、南学舎（現第二小学校）の3つの施設を利用し、施設分離型での開校を計画していました。しかし、町が希望する教職員の確保が困難という県の回答があり、施設分離型での学校運営は難しい状況となりました。義務教育学校として教育効果の発揮と持続可能な学校とするため、計画を前倒しし、現飯豊中学校を改修・増築し、町内すべての児童生徒が集い、学ぶ「いいでの森学園」を施設一体型で開校することに計画を変更しました。そのためには、財源および改修工事期間の確保が必要であることから、令和8年4月の開校時期を延期することとしました。開校時期が決定次第、保護者をはじめ町民の皆さんへ速やかにお知らせします。義務教育学校開校までの間の極小規模・複式学級解消のため教育委員会の統合方針案として、2つの基本方針を立てて検討しました。①義務教育学校開校までの間の小学校の極小規模学校対応と



複式解消に向けた学校体制を令和8年4月より構築すること②第一小と第二小を利用した段階的な学校統合（極小規模学校・複式学級解消）から飯豊中を改修・増築した施設一体型の義務教育学校へ移行していくこと昨年11月に行った各小学校の保護者の方との意見交換の意見と、基本方針のもとで、考えられる小学校統合のモデルを比較し、幼児施設と小学校の連携接続や適正人数を踏まえた教育効果なども総合的に検討した結果、「令和8年4月から第二小に手ノ子小と添川小を統合する案」を提示したものです。町長を座長とする総合教育会議で審議し、さらに町議会3月定例会での審議を経て、正式決定となります。統合方針案の詳細を町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

林業振興

町の林業振興についての計画などについてお知らせください。

町の面積の84%を占める森林は、林業振興のための重要な資源の一つと認識しております。多面的な機能を有する山林をうまく活用することにより、所得の向上や景観も含めた環境保全、土砂災害などの激甚化を防止したいと考えています。町内には、広大な森林を所有する財産区、林業事業体があります。このような団体にも協力をいただきながら、地区でお金が回る仕組みを検討していきます。



第三セクター

白川荘の経営は依然として厳しい状況にある。施設の改修は当面不可能だとしても、営業活動、接客、料理、経営手腕など改善すべき点は多いのではないかと。また、ホテルフォレストいいで周辺のグランピング事業の進捗状況を教えてください。

白川荘を管理する飯豊町地域振興公社には、事業内容や経営管理について多くの改善すべき課題が存在していると認識しています。が、現時点では抜本的な改革や改善を推進するための十分な体制構築には至っていません。現在、飯豊町観光基本計画の策定を進めており、その中で町内観光施設の一つである白川荘について、施設改修や管理運営の在り方を含め、白川湖周辺エリアの活用方針について関係者を交えて検討を行っています。また、飯豊町地域振興公社が昨年度策定した経営改善計画に基づき、町と一体となつて、早期の経営改善に向けた取り組みを着実に進めていきます。ホテルフォレストいいで周辺の利活用は、グランピング事業を展開している企業からの提案もあり、民間事業者の参入を視野に入れないで検討を進めております。特に「町の観光振興に寄与し、地域内の雇用創出や地域経済の活性化に貢献する」という町の方針に沿った事業展開を行える事業者の選定を目指しています。現在、フォレストいいで周辺の建物や用地などの活用に関して、県や専門家からの指導助言を受けながら課題の整理を進めている段階です。周辺エリアの早期利活用と地域活性化の実現に向け、取り組みます。



まちづくりセンター

まちづくりセンター機能の充実をお願いします。

地区まちづくりセンターでは、地域の特色を生かした事業展開を行っておりますが、まちづくりにはマニュアルがなく、地区によって課題や強みなど千差万別です。地域活性化やコミュニティ維持のためには、そこに住む方々と行政、民間団体等が協働し、役割分担しながら進めていくことが重要だと考えています。身近な存在である地区まちづくりセンターが、より身近な存在となり、さまざまな問題解決の調整役として機能できるように、さらなる充実を図ってまいります。

紙面の都合により意見の要約や現状に合わせた語句に修正しています。

ほかにも各地区から多くの意見や要望が寄せられました。皆さんの意見はこれからの町政に生かしてまいります。

◆問合せ先／企画課DX推進室

☎87-0522

町長と気軽に語ってみませんか？

4月以降、月に1度町長室を開放し、どなたでもお越しいただき町長と話ができる日を設けます（申込優先）。また、こども園や小中学校の保護者会、子ども会育成会、サークル活動、地域の会合などへ町長が出向き、皆さんからの生の声をお聞きします。ぜひ町の明るい未来に向けて語り合ってみませんか（公務により希望に添えない場合もありますのでご承知ください）。

◆申込・問合せ先／役場企画課DX推進室☎87-0522



飯豊町振興審議会

◆問合せ先

役場企画課総合政策室 ☎87-0521

2月4日、各地区や地域から選出された町振興審議会委員19名に辞令を交付しました。振興審議会とは、「町長の諮問^{しもん}に応じ、飯豊町振興計画の策定、変更、その実施に関し、必要な審査および審議をする」機関で、任期は令和7年度末までです。

このたび会長に再任された鈴木正人会長（樺）に今期の抱負を伺いました。

前回に引き続き2期目の会長を拝命しました。

第5次飯豊町総合計画も令和7年度で中間年の5年を迎えます。これまで外部評価機関として総合計画や総合戦略について評価検証してきた項目を積み上げながら、持続可能なまちづくりとなるよう微力ながらお力添えさせていただきます。これからも、次世代を担う子どもたちから、これまで町を築いてきたお年寄りまで、すべての町民が幸せになれるような事業の検証と提言を行ってまいります。



会長 鈴木正人
(樺)

振興審議会 委員の紹介

氏名

※敬称略

(地区)



長岡文明
(中)



鈴木知美
(中)



後藤祐宣
(萩生)



樋口愛子
(萩生)



手塚健一郎
(黒沢)



那須喜美子
(黒沢)



山口照美
(樺)



小山敏幸
(小白川)



高橋麻紀
(小白川)



杉本一伸
(東部)



茂木栄子
(東部)



伊藤和恵
(手ノ子)



伊藤恵
(手ノ子)



井上啓
(高峰)



小川恵
(高峰)



高橋力夫
(中津川)



加藤絵美
(中津川)



後藤洋
(地域)

飯豊町LINE公式アカウントがさらに使いやすくなりました!

令和4年10月にLINE公式アカウントを開設して以来、町のお知らせやイベント情報、防災・緊急情報などを発信してきました。

今回のリニューアルでは、欲しい情報だけを受け取ることができるように設定できるなど、より便利で使いやすくなりました。日常生活のサポート役として、ぜひ活用してください!



知りたいことがすぐ分かる「新メニュー画面」

メニューの中からキーワードを選択するだけで、かんたんに知りたい情報へたどりつくことができます。



受け取るのは欲しい情報だけ! 「基本設定」

受信設定の「基本設定」を行うことで、受け取りたい情報だけを受信することができます。



出し忘れを防ぐ! 「ごみ回収日通知機能」

受信設定の「ごみ回収日のお知らせ設定」を行うことで、お住まいの地区のごみ回収日前日に、回収するごみの種類をお知らせします。

※緊急・防災情報や広報いいでなど、広くお知らせしたい情報は全員に配信します

友だち登録はこちらから

スマートフォンのカメラかバーコードリーダーアプリを利用して、QRコードを読み込んでください。



◆問合せ先/役場企画課DX推進室 ☎87-0522

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場企画課DX推進室まで（直通 87-0522）



西部地区 夕灯のつどい

優しいあかりに心癒されて

2月8日、西部地区内で、夕灯のつどいが行われました。西部地区公民館では、西部地区子ども会で制作したひょうたんランプ、切り絵・川柳行燈、スノーランタンがライトアップされ、来場した親子は、優しい光に映し出された川柳をゆっくりと眺めていました。また、手ノ子・高峰地区の全戸ではろうそくが一斉に点灯され、地区全体が温かな光に包まれました。



しろつばき冬まつり

冬の心地よい時間を過ごす



2月23日、白樺地区公民館において、しろつばき冬まつりが行われました。少年少女合唱団ミルキーウェイによるハンドベル演奏がオープニングを飾り、樺出身のあべあいこさんによるコンサート、艶YA沙によるダンスで会場が盛り上がりました。また、カラフルに飾られたランタンや傘、ランプシェードなどが明かりに照らされ美しく輝き、来場者は心地よい時間を過ごしていました。



中津川雪祭り

44回目の伝統ある雪祭り



2月22日、中津川地区をメイン会場として、中津川雪祭りが行われ、「ミニ炎の回廊」として各家庭や事業所の周辺や道路沿いにろうそくがともされました。また、飯豊町中津川の森人会などによる森のライトアップ、郵便局のイルミネーションや空き家を活用した売店、スカイランタン打ち上げなど雪祭りを盛り上げる多彩なイベントも実施され、悪天候ながら多くの方が来場しました。





ものづくりキャリア開発プロジェクト

置賜地域企業見学ツアー

2月24日、町内外の高校生・大学生17名が参加し置賜地域企業見学ツアーが行われ、(株)デンソー山形・クアーズテック(合)小国事業所を訪問。会社説明や工場見学後のグループワークでは、企業が抱える課題の解決に向けて話し合いました。参加者は「話し合う意味や楽しさを実感した。製造業について深く考えることができた」と将来の職業や働き方について理解を深めていました。



空き家等の除却促進に係る連携協定 締結

「分からない」を解消し解体へ



2月18日、空き家所有者による解体を促進するため、(株)クラッソーネ(名古屋市)と連携協定を締結しました。締結により、町内に特化した解体費用や土地売却などの概算費用が算出できるシステムを町ホームページから無料で利用できます。締結式で嵐町長は「空き家解体は分からない事が多い。概算を把握し準備を進め、解体に結びつくことを期待します」とあいさつしました。



飯豊中学校 鯉給食

郷土料理を食し学びを深める



1月30日、飯豊中学校2年生を対象に鯉給食が提供されました。置賜地域に伝わる郷土料理(鯉の甘煮)を知り、実際に食べて理解を深めてもらおうと実施。初めに、高橋鯉屋(長井市)の担当者が、世界の鯉料理や持続可能な鯉養殖を目指し環境に配慮した取り組みを説明。骨の取り方を教わり食べた生徒は「今まで食べた魚とは異なる食感。甘くておいしい」と完食していました。



2/12

農業委員会による農地利用の最適化と農業振興に向けた意見書の提出(役場)



2/1

第1回飯豊学講座
(町民総合センター「あ〜す」)



2/1

おはなし広場・豆まき&みんなでランチ・えほうまきつくり(こどもみらい館)



健康福祉課長

鈴木泉さん

令和7年長井警察署長感謝状 地域防犯活動功労(個人) 鈴木泉さん(上原) 人身安全関連事案対策功労(団体) 町健康福祉課

1月17日、長井警察署にて長井警察署長感謝状を贈呈された鈴木泉さんと町健康福祉課長が役場に報告に訪れました。鈴木さんは、子どもたちの登下校や地域の見守り活動が評価され、町健康福祉課は、DV被害者支援として避難場所の確保対策が評価されての受賞となりました。両者とも「今後も地域の見守り活動を引き続き行い、目の届かない地域の防犯にもさらに力を入れていきたい」と話しました。

令和6年度飯豊町非課税世帯 物価高騰緊急支援給付金のご案内

非課税世帯給付金（3万円）

エネルギー・食料品価格などの物価高騰による家計の負担増を踏まえ、国の重点支援地方交付金を活用し、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯を支援する給付金です。

◆支給対象・手続き（申請）方法／基準日（令和6年12月13日）において飯豊町に住民登録されている方のうち、次に該当する世帯

◎支給対象／世帯全員の令和6年度分の住民税均等割が非課税である世帯

※次に該当する世帯は支給対象外です

- ・生活保護を受給している世帯
- ・住民税均等割が課税されている方の扶養親族のみで構成される世帯
- ・未申告による所得不明者が含まれる世帯

◎手続き方法／対象世帯には、給付内容や確認事項が書かれた確認書を3月中旬に送付します。内容を確認し必要事項を記入のうえ、返送してください。

※対象世帯にも関わらず、確認書が届いていない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください

◆返送期限／令和7年6月30日(月)

◆支給額／1世帯あたり3万円

◆支給時期

確認書を受理した日から約3週間後

◆申請・問合せ先

町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

子ども加算（2万円）

住民税非課税世帯への給付の加算として、18歳以下の児童1人あたり2万円を支給します。

子ども加算については、左記3万円の給付が完了した世帯へ、令和7年6月を目途に別途確認書を送付しますので、内容を確認のうえご返送ください。

※支給対象・基準日等は非課税世帯給付金同様です

◆子ども加算についての問合せ先

町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338

特殊詐欺にご注意ください

飯豊町非課税世帯物価高騰緊急支援給付金の支給にあたり、ATMの操作を指示すること、現金の振り込みをお願いすることは絶対にありません。飯豊町職員をかたった不審な電話などがあった場合は町健康福祉課にご連絡ください。



住所・健康保険・年金の 異動手続きをお忘れなく！

就職や進学、転勤などで住所が変わるときや健康保険に変更が生じるときは、役場住民課窓口で手続きが必要です。各種異動手続きは、国民健康保険および国民年金の資格の確認や、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きですので、必ず手続きをお願いします。



手続きはお早めに！
マイナンバー
PRキャラクター
マイナちゃん

届出	転入届	転居届	転出届	国民健康保険 国民年金資格 取得喪失届
いつまで	転入した日 から14日以内	転居した日から 14日以内	転出予定日のおお むね14日前から	変更があった日 から14日以内

必要なもの(★は必ず、○は該当する方のみ)	届出	転入届	転居届	転出届	国民健康保険 国民年金資格 取得喪失届
	本人確認書類(運転免許証など)	★	★	★	★
	マイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード	○	○	○	★
	前住所地の自治体が発行した転出証明書(マイナンバーカードでの特例転入の方以外)	○			
	住民基本台帳カード	○	○	○	
	国民健康被保険者証、後期高齢者医療被保険者証もしくは資格確認書、介護保健被保険者証など		○	○	○
	健康保険の資格確認書もしくは資格情報が確認できるもの				○
	各種医療証(子親身など)		○	○	○
	印鑑登録証			○	
	健康保険・厚生年金保険被保険者資格等喪失連絡票(雇用保険受給資格者証)				○
年金手帳、基礎年金番号通知書	○			○	

※転入・転居・転出手続きについて異動する方と同一世帯以外の方が行うときは、委任状が必要です

※国民健康保険・国民年金資格取得喪失手続きは、会社を退職後すぐに家族の健康保険の扶養になるときや健康保険を任意継続するときには不要です

窓口で手続きをする前に必要な 申請の準備をすることができます

窓口に来庁される前に自宅のパソコンやスマートフォンなどで、専用のサイトにアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力することで事前に二次元コードを作成することができます。窓口に来庁した際に、作成した二次元コードを専用端末にかざしていただくと必要な手続きの申請書などをすぐに印刷することができ、お手続きの際にたくさんの書類の記入をする必要がなくなります。申請に必要な持ち物も事前に確認することができますので、ぜひご利用ください。



◀ 飯豊町事前申請システム URL
<https://jizen.publicserviceplatform.com/?public-entity-code=06403>

マイナポータルからオンラインで 転出届を提出できます

飯豊町【来庁不要】
オンラインで転出届



転入先市町村
【来庁が必要】
来庁して転入手続き

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルを通じ、飯豊町にオンラインによる転出届の提出、転入先市町村に来庁予定の連絡ができます。転出予定の方は、役場への来庁が原則不要となりますが、転入先市区町村では転入手続きが必要となります。電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方、日本国内での引越しをする方が利用することができます。

◆届出・問合せ先／役場住民課住民室 ☎87-0511

\\ 第10回 //

義務教育学校「飯豊町立いいでの森学園」開校までの間の極小規模学校・複式学級解消の対応策案について

教育委員会で提案した「いいでの森学園」開校までの間の極小規模学校（児童数が極めて少ない学校）・複式学級解消のための統合方針案について、意見募集（パブリックコメント）や意見交換会を行いました。町民の皆さんから多くの意見をいただきありがとうございます。意見の概要と現在の教育委員会の考えをお知らせします。

義務教育学校についての質問はございませんか。Eメールでもお受けいたします。質問の内容に、氏名・住所を添えてください。無記名の場合、回答できないことがあります。

◆問合せ先／教育総務課義務教育学校準備室 ☎87-0518

Eメール：i-junbi@town.iide.yamagata.jp



「飯豊町立いいでの森学園」開校に向けて

教育委員会では、いいでの森学園開校までの間の極小規模学校・複式学級解消のための対応策として、「令和8年4月から第二小に手ノ子小と添川小を統合する案」を提案しました。この案の基本方針や小学校統合モデルの比較検討の資料などを添え、昨年12月27日から町ホームページで公表し、1月6日から31日まで意見募集を行いました。意見交換会は、1月下旬から2月中旬にかけて、地区公民館および「あゝす」を会場に全7回開催しました。

意見募集では、5件の意見が寄せられ、いずれも統合方針案に賛成でした。飯豊すくすくこども園での持ち上がりで学級が形成されることや男女が混在する多い人数でよりよい教育になることを期待したい、などの意見でした。中には、この先も統合方針案の小学校2校、中学校1校体制でよいのではないか、という意見もありました。

意見交換会には全会場合わせて延べ56名の方が参加してくださいました。極小規模学校に対し、先生にしっかりと目をかけてもらい、

学習面での心配がないことや児童が学年を超えた仲良しであることなど良い面がある、との意見がありました。また、義務教育学校開校時期がわからないと賛否の判断ができないという意見や保護者の意見をしっかりと聞いて、性急に進めないようにという要望もいただきました。

賛成する保護者からは、教育委員会の主導で令和8年度からの学校統合を成し遂げてもらいたい、という意見がありました。別の保護者は、クラス内に男子が1人だけ、女子が1人だけという実情があることから、このまま中学校に上がって大丈夫だろうか、と心配され、統合方針案に賛成の意見でした。また、中津川地区では、複式学級を経験したことのある保護者から、「複式学級にならないくらいのクラスの人数は必要」とした上で、「2つのグループに分かれて意見をおつけ合えるような環境にないと子どもは強くなれないし、成長できない」と発言された方がいました。

意見交換会の会場での共通した意見として、今回の小学校統合は、

「義務教育学校になるまでの過程の一つであると捉えて進めてもらいたい」というものでした。町として、いいでの森学園開校時期を町民の皆さんへ早期に示す必要性を再認識しました。

意見交換会を終えて、町として子どもの健全育成とより良い教育効果などを目指す統合方針案に多くの賛同をいただいたと判断しました。極小規模学校の良い面を理解しつつも、今後も加速する少子化の潮流の中で、20人程度の学級を確保することでの教育的効果などを重視し、町では今月開催される町議会での教育委員会の統合方針案に沿った飯豊町立学校設置条例の改正を提案する考えに至りました。

※意見募集や意見交換会での意見をまとめたものは、こちらからご覧ください



いいで人の力をまちの力に！

〜輝く町民にインタビュー〜

今回は、先月に引き続き遠藤克二さん（添川）のお話を紹介します。

32

一手一手を選ぶ楽しみを

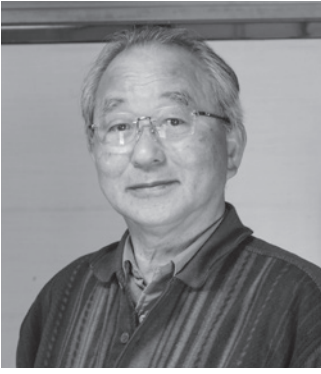
感じながら対局する

趣味の将棋に楽しみながら取り組んでいる遠藤さんは、好きな駒について、

「一つ挙げるのであれば『角行』です。角行は斜めに自由に動くことができる駒です。斜めに動く時の躍動感や盤上に角行があることで戦い方が無数にあるところが好きですね」。

また、将棋の魅力について

「9マス×9マスの盤上で色々な戦い方ができるところが面白いです。また、同じ駒でも時代とともに指し方が変わってきて、飽きないところも魅力です。勝ち負けだけではなく、迷った中で選択する、我慢する力を養えるので子どもたちにも楽しみを知ってほしいですね」。



遠藤克二 さん

Katsuni Endo

町内にお住まいで、まちづくりや地域活動などに取り組む方、紹介したい特技や趣味のある方などの情報をお待ちしています。

●問合せ先

役場企画課DX推進室

☎87-0522

iide-info@town.iide.

yamagata.jp



最後に質問！

飯豊町の好きなおところは？

自然が豊かで温泉が近くにあるところ
です。温泉に入ると疲れが取れて気持ちいいです。

最後に今後の活動について、「まだまだ強くなりたいという気持ちがあります。楽しみながら将棋を続け、力をつけたいです。また、将棋愛好会で指すのも毎週楽しみなので続けていきたいです」。

7歳の時に将棋と出会い、日々将棋に向き合う遠藤さん。今日も将棋盤に駒音を響かせています。



協力隊通信

Vol. 60

武田親祐



◆ヤハハエロ

1月11日に飯豊町中の沖部落でヤハハイロを行いました。

私は、主に活動を行っている地区の青年部に所属しており、これは青年部が主体の行事です。集まった際に皆で飲む一杯もまた楽しみのひとつです。

昨年11月にカヤを刈り束ねて乾燥させ、ヤハハイロ当日に円錐形に立てかけます。地区によってはサイトウ焼きとも言われます。地区の方々が集まり、スルメやミカン、お神酒を振舞います。いざ火を着けると、乾燥したカヤはあつという間に燃え上がり熱が伝わってきます。

五穀豊穡、無病息災の祈りを込めながら「ヤハハイ（エ）ロ〜」と皆で掛け声をあげます。

黒獅子やヤハハイロなどは、飯豊町に移住してから初めて参加して体験している行事です。長く続けていけるよう大切にしていきたいです。



3

すべての人に
健康と福祉を

健康 ikiiki +では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月の 高齢者の保健事業と介護予防の テーマ 一体的事業を紹介します

今年度は老人クラブ、ほのぼの、温泉サロン、いきいき、ゆうゆう、100歳体操の場に保健師・栄養士・歯科衛生士が伺い、「歯周病予防」「低栄養予防」「減塩対策」の3つのテーマについて知識の普及を目指しました。



事業の目的と参加者

高齢になるにつれ、筋力や心身の活力は低下していきませんが、適切な対応をとれば健康な状態に戻ることができます。健康な状態と介護が必要な状態の間を「フレイル(虚弱)」といい、フレイル対策の一環で令和4年度から高齢者の集まる場へ出向き、その対策について話をしています。今年度は、合計53団体、のべ598人に参加していただきました。主な年齢層は70～89歳、男女比は1対2でした。

来年度も実施予定
ですのでぜひ参加
してください！



内容

◆歯周病予防（オーラルフレイル）

栄養をしっかりとるには、食べる時の「噛む力」と「飲み込む力」が欠かせません。歯が抜ける原因1位であり、糖尿病や動脈硬化等全身の病気にも深い関係がある“歯周病”について、歯科衛生士から歯ブラシの選び方・義歯のケア・お口の体操などについて説明しました。

◆低栄養予防

たんぱく質が不足すると筋肉量が減ることから、筋肉量を保つために“たんぱく質を1日男性60g、女性50gを目標に摂取する”ことに重点を置きました。

◆減塩対策

塩分のとり過ぎにより血圧が上昇し、動脈硬化が進むことで心臓病、脳卒中、腎臓病などを発症するリスクが高まります。70～75歳の町の推定塩分摂取量は男性10.2g、女性10.3gと、厚生労働省の目標よりも3～4g多く接種していますので、普段の生活で使える減塩のコツを伝えました。

※厚生労働省の目標は「男性7.5g未満、女性6.5g未満、高血圧治療中の方6.0g未満」



アンケートの結果と今後の活動

お口のアンケート

「食欲が減った」「義歯が合わず硬い物を避けるようになった」「飲み込む時にむせる」「虫歯や歯周病を放置し歯が抜けた」など約2割の方が機能低下を自覚していました。

→口腔ケアの大切さについて知識の普及を続けていきます

食生活に関するアンケート

9割以上の方が1日3食食べているにも関わらず、6割の方がたんぱく質を摂取する頻度が1日2回以下と少ない結果でした。

→筋肉を維持するために高齢者こそしっかり栄養を摂ることが必要ですので、来年度も食生活の話継続していきます

減塩に関するアンケート

約半数の方が「濃い味付けが好き」と答え、毎日みそ汁や漬物、煮物などを食べていることが分かりました。

→減塩を意識している反面、食塩摂取量が思うように減っていないため、引き続き減塩のコツを伝えていきます

子育てFILE

こどもみらい館の予定表
(3月の日程)

- 3月12日(水) 10:00 ～かんがるー広場
- 18日(火) 10:00 ～ママと赤ちゃんのサロン
おおきくなったね会

三寒四温の言葉どおり、寒さと温かさが入り混じる毎日ですが、体調など崩していませんか。まだ寒い日が続きますが、桃の節句も過ぎていよいよ春到来です。楽しみです。

今年度は、月曜日から土曜日まで、一日を通して利用できるようになりました。行事も皆さんが楽しめるように工夫し、親子で参加していただきました。来年度は、さらに皆さんに喜んでいただけるよう努めますので、よろしくお願ひします。

●子育て支援センター（こどもみらい館） ☎74-2305
開館日／月曜日から土曜日 休館日／日曜日、祝日
利用時間／9:30～16:30



いのうえ りょうすけくん



みた こうきくん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先
役場企画課DX推進室
☎87-0522



4月の保健



◆問合せ先

町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338

乳幼児健診

- ◎4カ月児・9カ月児健診
- ◆日程・受付／4月25日(金) 13:00～13:15
- ◆対象者／4カ月児：令和6年11・12月生まれ
9カ月児：令和6年6月～8月生まれ
- ◆場所／健康福祉センター
- ※対象者へ約1カ月前に健診の案内を郵送します

幼児歯科健診（フッ素塗布）

1歳～3歳児健診前のお子さんを対象に、令和7年度は3カ月ごとに開催します。5月、8月、11月、2月に開催予定です。



パパママ教室

妊娠中の食事や運動、妊娠出産に関わる制度、赤ちゃんのお世話について学ぶことができます。実際に赤ちゃんの人形を使って、沐浴や着替えの練習、パパの妊婦体験などもできます。

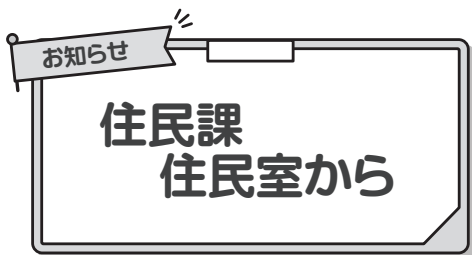
- ◆対象／妊婦とその夫（令和7年8・9月ごろ出産予定の方）
- ◆日程／4月23日(水) 1日コース
- ◆場所／長井市保健センター
- ※参加希望の方は事前に予約が必要です

ママと赤ちゃんのサロン

助産師が同席する、1歳ごろまでの赤ちゃんとママの交流の場です。体重測定や授乳・育児相談もできますので、ぜひ気軽にご参加ください。

- ◆日時／4月22日(火)10:00～11:30
- ◆場所／こどもみらい館





医療機関受診前に保険証の確認を！

医療機関を受診する際、健康保険が変わった場合は、新しい健康保険で受診しましょう。以下の場合、それまで使用していた保険証などは使用できなくなります。受診前に保険証や資格確認書などの確認をお願いします。

- ◆会社を退職したとき、または会社に就職したとき
- ◆被扶養者でなくなった、または被扶養者になったとき
- ◆75歳になったとき

マイナ保険証をお持ちの方は、マイナポータルアプリから健康保険の資格情報を確認することができます。



※保険切替直後は、情報が反映されていない可能性があります。しばらく経ってから資格情報が更新されない場合は、各保険者や会社にお問合せください

◆問合せ先/役場住民課住民室 ☎87-0511

退職される方の健康保険について

現在勤めている会社を退職する場合、健康保険の加入について以下のような選択肢があります。

	要件の日安
①勤めている会社の健康保険を任意継続する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・資格喪失日の前日（退職日）までに継続して2カ月以上被保険者であること ・資格喪失日から20日以内に申請すること
②家族の扶養になる場合	<ul style="list-style-type: none"> ・年収が130万円未満で、かつ扶養する人の年収の半分未満 ※扶養される人が60歳以上または障がい者の場合は、年収が180万円未満で、かつ扶養する人の年収の半分未満
③国民健康保険に加入する場合	なし

①②については会社によって要件が異なる場合がありますので、会社の担当者へご相談ください。③については、11ページの「国民健康保険取得喪失届」の欄をご覧ください、住民課の窓口でお手続きください。

国民健康保険の保険料試算をご希望される方は役場税務会計課（☎87-0513）へご連絡ください。

4月からの担当医師については、確定してからお知らせします。

国民健康保険診療所 4月の診療予定・担当医師

※空欄は休診です



◆国民健康保険診療所（椿） ☎72-2300

	月	火	水	木	金	土	日
		1日	2日	3日	4日	5日	6日
午前		○	○	○	○		
午後		○			○		
	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
午前	○	○	○	○	○		
午後	○	○			○		
	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
午前	○	○	○	○	○		
午後	○	15時~			○		
	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
午前	○	○	○	○	○		
午後	○	15時~			○		
	28日	29日	30日				
午前	○		○				
午後	○	(祝日)					

診療体制が確定していないため、診療日が変更になる場合があります。ご了承ください。

【受付時間】 午前 8:30 ~ 11:30 午後 1:30 ~ 4:00

◆付属中津川診療所 ☎77-2330

	月	火	水	木	金	土	日
		1日	2日	3日	4日	5日	6日
午前			○		○		
午後							
	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
午前	○		○		○		
午後							
	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
午前	○		○		○		
午後							
	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
午前	○		○		○		
午後							
	28日	29日	30日				
午前	○		○				
午後		(祝日)					

○診療は月・水・金曜日は午前です

○小児・高齢者の予防接種は、ワクチン手配の都合上、事前に予約してください

【受付時間】 午前 8:30 ~ 11:30



できることから
始めよう

地域での 支え合い・助け合い

地域支え合い推進員通信 第35回



～町内で活動している個人、団体についてご紹介します～

除雪が地域をつなぐ ～ NPO法人まちづくりいいで ～

「NPO法人まちづくりいいで」は、令和2年度から高齢者世帯などの除雪支援に取り組み、椿・小白川地区を中心に間口除雪や屋根雪処理の支援をしてきました。

ここ数年は、除雪困難な単身高齢者世帯が増加し、支援を必要とする声が多く寄せられております。今年1月に大雪となった際には、高峰地区にも支援に入っています。家主が施設に入所し空き家になった家を、隣の家の方が見守りしてくれていたため、倒壊などの危険を回避し除雪することができました。

☆地域とNPOが連携した除雪支援☆

空き家の雪の状況を確認することは、近隣に暮らしていない家族の場合とても難しいことです。今回の

ように適切に除雪できたのは、地域の方の見守りとNPOの除雪支援が上手くマッチングできたことにあります。見守りをしている地域の方も一緒に除雪作業に参加してくれたことで、お互いに不安なくスムーズに作業ができただけでなく、地域で困っている人を助けあう（互助）体制づくりにもつながりました。

高齢になると地域の助け合う力がなければ除雪は難しくなります。除雪に限らず、日頃からの見守りで安全を確保し、災害に強い地域をつくっていきましょう。



地域とNPOが連携した除雪作業



◆問合せ先／（社福）飯豊町社会福祉協議会 ☎72-3353
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233



町民川柳

—お題／「卒」または自由題—



- | | |
|--|---------------------------------|
| ◆お題／「桜」または自由題 | 作品を募集しています。毎号先着20名（1人1作品）を掲載します |
| ◆応募方法／掲載号の前月の第3木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名（または雅号）を明記のうえ、はがきまたはFAXで応募してください | |
| ◆提出・問合せ先／役場企画課DX推進室 ☎87-0522 FAX 72-3827 | |
-
- | | |
|---------------------|--------------|
| 卒アルの 昔の彼は ふさふさだ | 萩生 宇津木 ちよ |
| 卒寿すぎ 白寿に向かつて ほのぼの会 | 萩生 長岡 きぬ |
| 卒寿になり 終活すすめず まだ生きる | 萩生 長岡 登喜子 |
| 卒業歌 教えを胸に はばたく未来 | 萩生 エビス屋（雅号） |
| 主婦業を 卒業したいが 又留年 | 手ノ子 五十嵐 光子 |
| 蛇さん蛇さん 今年出番だ 頑張れよ!! | 手ノ子 井上 朝子 |
| おめでとう 就活終わり 新卒よ | 手ノ子 ひまわり（雅号） |
| 医者通い 卒業出来ず また留年 | 手ノ子 川崎 喜美 |
| 汗をかき 笑顔で育てる 畑の実 | 椿 伊藤 美代子 |
| 一輪の 花でも生きる 知恵がある | 椿 後藤 圭一 |
| 仕事終え 自由時間で お買い物 | 椿 安部 まさ子 |
| 無失点 守りきったぞ 初優勝 | 椿 渡部 孝子 |
| 曇り雨 晴を信じる 人生路 | 椿 伊藤 綾女（雅号） |
| 一人より 相合傘で 帰る道 | 椿 和市（雅号） |
| 雨蛙 朝露なめている 猛暑 | 椿 住吉 吉郎 |
| 参観日 輪になって踊る 孫と曾孫 | 椿 高橋 時子 |
| トラウマに なって予報と にらめっこ | 小白川 鈴木 孝 |
| 燃之上がる 天に向かつて 咲くコキア | 小白川 高橋 賢治 |
| 雪のかべ なんぼ掘っても 雪のかべ | 小白川 山口 廣美 |
| 校服の アベック狭し 雪歩道 | 黒沢 菅野 静子 |
| 通学路 今日が最後か 卒業式 | 中 長岡 秀雄 |

- 開館時間：(火)～(日) 9:00～17:00
- 休館日／毎週月曜日、祝日、年末年始
- 問合せ先／☎72-3111

図書室のレイアウトが変わりました

「あ〜す」図書室では、利用者が目的の本を選びやすいように、一部レイアウトを変更しました。絵本や児童書、小説、趣味の本、雑誌などさまざまなジャンルの書籍を扱っていますので、お気軽にご利用ください。



①



②



③

- ①図書室入口付近に雑誌や子育てコーナーを設置
- ②外国の絵本と日本の絵本を一緒に選べるように配置
- ③新刊・特集コーナーを閲覧机付近に移動

新着図書



冬野菜、どっさり
一気に使う！
出版／オレンジページ

京屋の女房

梶 よう子／著
出版／潮出版社



今月のおすすめの本

一般図書



謎の香りはパン屋から

土屋 うさぎ／著 出版／宝島社

大学生の小春はパン屋でアルバイトをしている。あるとき親友の由貴子にドタキャンされてしまう。誘ってきたのは彼女のほうなのにどうして？ 小春は彼女の行動を振り返り、意外な真相に辿りつく…。『このミステリーがすごい！』大賞。

児童図書



絵で見て楽しい! はじめての相撲

西尾 克洋／著 鍛山 瑛一／監修

世界にほこる日本文化のひとつである相撲。その歴史やルール、相撲が行われる国技館、力士の1日、相撲をささえる人たちなどを、カラーイラストとともにやさしく解説する。

新着児童書



高屋重三郎

ちさか あや／まんが
大石 学／監修
出版／Gakken

カラーモンスター きもちのきゆうきゆうばこ
アナ・レナス／さく
おおとも たけし／やく
出版／永岡書店



◆◆◆ 今月の展示コーナー ◆◆◆

3月は、芥川賞・直木賞の受賞作品や本屋大賞のノミネート作品の一部を展示します。模様替えした図書室にぜひお越しください。



ハローワーク 飯豊町求人情報

飯豊町内のハローワークの求人情報を掲載します。

◇令和7年1月6日以降に登録された令和7年2月7日現在の町内求人情報を掲載しています。雇用の状況により、募集が停止されている場合があります。

◇事業所によっては複数の職種の募集がありますが、掲載枠の関係上、一部省略しています。

◇雇用形態は、正=正規社員、非=非正規社員、パ=パート労働者で表記しています。

◇詳しくは、ハローワーク長井にお問い合わせください。

◆問合せ先

ハローワーク長井 ☎84-8609

役場商工観光課産業連携室 ☎87-0569



事業所名	職 種	雇用形態
(株)佐藤管工業	一般土木作業員、土木施工管理技士および配管工（未経験者可）	正
(株)デンソー山形	工機設計、設備保全、情報企画、品質保証	正
(有)菊地工業	運転手（10tドライバー）	正
サンリット工業(株)	製造・成形・レーザー・塗装オペレーター、生産技術者 【大卒枠】技術系総合職、生産系総合職	正
飯豊町商工会	事務局長	正
(株)大岸製作所 山形工場	ロボットオペレーター、塗装工、MCオペレーター	正
日清医療食品(株) 仙台支店	調理師（特別養護老人ホームひめさゆり荘）	非
小文次ファーム 長岡 悠平	作業員（60歳以上可）	非・パ
(株)飯豊ながめやま牧場	牛の飼育管理（未経験者可）	正
(株)ホリエ HOTEL SLOW VILLAGE	客室清掃係、運営スタッフ	パ
(株)キヨシファブリックス 山形工場	捺染工/布地にプリントする作業（未経験者可）	正
(株)香月	和洋菓子の製造・販売（未経験者可）	パ
(株)コメリ	販売員（準社員）	パ
(株)佐竹製作所	【大卒枠】総合職（総務・生産技術・品質管理・購買管理等）	正
樋口建設(株)	【大卒枠】作業員（土木・建築施工管理技士候補）	正

住民課生活環境室から

賢い新成人になろう ～大人になるみなさんへ～



4月1日までに18歳を迎えるみなさんは、4月からさまざまなことを一人で決められるようになります。ただし、それは問題があった時も自分で対処しなければならないということでもあります。そこで、皆さんに気を付けてほしいことを紹介しますので参考にしてください。

【契約】

契約とはお互いの意思が合致することで成立する約束で、買い物も立派な契約です。一度契約が成立すると勝手に契約を取り消すことはできません。「お試し価格だと思って買ったら定期購入だった」などのトラブルにあわないよう、購入条件や契約書の内容をよく確認しましょう。

【お金の支払い】

〇〇payやクレジットカードなどの「キャッシュレス決済」は、財布からお金が減らないのでお金を使った感覚が鈍くなりがちです。自分の支払い能力を考え、

何にどれだけ使ったか管理する、使える額を事前に決めておくなどして使い過ぎに気を付けましょう。

【アルバイト】

進学し、学費や生活費のためにアルバイトをするという方もいるかと思いますが。アルバイトを探す時、ニュースなどでも見かける「闇バイト」には注意が必要です。簡単に稼げるなど仕事の内容があいまいなのは疑いましょう。

一度立ち止まって考えたり、困ったときに周囲に相談したりすることは大人になっても大切なことです。身の回りに潜むリスクを理解して、楽しく安全に新生活を送ってください。もし消費者トラブルにあったら、お近くの消費生活センターや消費者ホットライン188も活用してください。

◆消費者ホットライン／188（局番なし3桁）

◆問合せ先／役場住民課生活環境室 ☎87-0514



行事予定

※日程は発行時のものです。変更の可能性があります

納税(4月)

軽自動車税

- ・納期限/4月30日(水)
- ・問合せ先

役場税務会計課税務室

☎87-0512、87-0513

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 人権なんでも相談13:00～ 【あ～す】	5
6 第65回飯豊ロードレース大会 9:00～【町内】	7 町内小中学校入学式【各小学校・飯豊中学校】	8 町内こども園入園式【各こども園】 今日も元気に百歳体操10:00～ 【白樺】	9	10	11 無料法律相談 13:00～ 【あ～す】	12 キララ☆スポーツの日19:00～ 【スポセン】
13 町スポーツ少年団合同入団式 9:30～ 【スポセン】	14	15 今日も元気に百歳体操10:00～ 【白樺】	16	17	18 心配ごと相談所 13:00～【社協】	19
20	21	22 今日も元気に百歳体操10:00～ 【白樺】 令和7年度婦人学級開級式 10:00～【中部】 ママと赤ちゃんのサロン10:00～ 【みらい館】	23	24	25 4カ月児・9カ月児健診13:00～ 【健セ】	26 キララ☆スポーツの日19:00～ 【スポセン】
27	28	29	30			

【あ～す】町民総合センター「あ～す」 【健セ】健康福祉センター 【中部】中部地区公民館 【白樺】白樺地区公民館

【東部】東部地区公民館 【西部】西部地区公民館 【中津川】中津川地区公民館 【みらい館】こどもみらい館

【スポセン】町民スポーツセンター 【社協】飯豊町社会福祉協議会 ★無料法律相談予約先/役場住民課生活環境室☎87-0514

飯豊町役場

TEL 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



町HP



information

暮らしの情報

「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
付属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242		

「広報いいで」のタイトルを デザインしてください

毎月発行している「広報いいで」のタイトルを作品や文字で表現したものを募集します！

◆応募条件

- ①町内在住者、町内に通勤・勤務している者、飯豊町に縁がある者
- ②模倣のない自作の未公表でオリジナルのものとする
- ③一人1作品の応募とする
- ④拡大および縮小、色を変更して使用する場合はご了承ください

◆募集内容

「広報いいで」という文字を制作したもの（木工、粘土、グラフィックデザインなど）または毛筆などで表現したもの。

◆作品規格

文字は横書き（横に配置したもので、縦4.5cm、横16cmの枠に収まるもの。

- ◆応募方法／応募用紙に必要事項を記入の上、作品を直接持参するか作品データの入った媒体を添付し、メール、郵送により提出

※ファイル形式はPDF形式、JPEG形式、PNG形式のいずれかとし、データサイズは5MB以内とする

- ◆応募期限／3月24日(月)

- ◆結果発表／採用決定後、採用作品の応募者に通知。なお、不採用の方への通知は行わない

- ◆謝礼／作品を掲載した「広報いいで」を1年分贈呈

◆その他

- ①採用作品は、広報いいで令和7年4月号から表題として使用
- ②応募作品を掲載する権利は飯豊町に帰属し、作品は返却しない
- ③応募に係る費用は応募者が負担
- ④採用作品の利用にあたり、必要に応じてデザインや色彩などの一部修正、変更を依頼する場合があります

申・問 役場企画課DX推進室

☎87-0522

✉iide-info@town.iide.yamagata.jp

〒999-0696

飯豊町大字樺2888番地

過去のもの↓



▼ 町からの ▼ ご案内

マイナンバーカード関係 休日開庁

- ◆内容／マイナンバーカードの申請、受け取り、電子証明書の更新など
- ◆日程／3月16日(日)
- ◆時間／午前の部 9:00～11:30
午後の部 13:00～15:30
- ◆場所／役場住民課住民室
- ◆受付方法／完全予約制
※窓口混雑防止のため、30分間隔での予約制とします。ご希望の方は事前に予約をしてください
- ◆予約期限／3月14日(金)
- ◆持ち物／予約時にご確認ください
- 申・問 役場住民課住民室
☎87-0511

▼ お知らせ

日頃から土砂災害に 備えましょう

県内で土砂災害が発生するおそれがある「土砂災害警戒区域」に加え、今後詳細な調査を行う予定の新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を追加公表しました。お住いの場所が該当するか確認し、土砂災害への日頃の備えをお願いします。

問 県土整備部砂防・災害

対策課 ☎023-630-2635



生産性向上支援訓練 参加者募集

- ◆コース名／表計算ソフトを活用した業務改善
- ◆日時／4月15日(火)、18日(金)、22日(火)、25日(金) (13:30～16:30)
- ◆会場／米沢市高等技能専門学校
- ◆対象／在職者（事業主からの申し込みが必要）
- ◆定員／10名（最少催行人数6名）
- ◆費用／3,300円（消費税・教材費込み）
- ◆申込方法／電話で申込用紙を請求し、FAXで申し込み
- ◆申込期限／3月25日(火)

申・問 ポリテクセンター山形 生産性向上人材育成支援センター
☎023-686-2008

3月24日は 世界結核デー

結核は結核菌を吸い込むことで感染し、主に肺に炎症を起こす病気です。感染した人が実際に発病するのは1割から2割程度ですが、発病を見落とすと、周りの人に感染させてしまうリスクが高まるため、早期に発見し治療することが必要です。

自覚症状がなくても年に1度は健康診断（胸部レントゲン検査）を必ず受けましょう。また、咳や熱などが2週間以上続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

問 置賜保健所保健企画課
☎0238-22-3002

出生後休業支援金制度が始まります

子どもの出生直後の一定期間に、両親ともに14日以上の子育て休業を取得した場合に、育児休業給付金と併せて手取り相当額が最大28日間支給される制度が始まります。詳細は厚生労働省のホームページを参照してください。

問 ハローワーク長井
☎84-8609



「くりえいと工房」 再生品の提供

粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、無償で提供しています。置賜在住者は、1世帯につき自転車、家具それぞれ1つずつ申し込みができます。

- ◆提供品／自転車5～10台、家具類5点（1回ごとの予定数）
- ◆応募方法／千代田クリーンセンター備え付けの申込用紙に必要事項を記入し申し込み
- ◆受付時間／平日9:00～16:00
- ◆開催期間

	展示 応募期間	公開抽選
第1回	4月3日(木) ～25日(金)	5月1日(木)
第2回	6月4日(木) ～27日(金)	7月2日(木)
第3回	8月6日(木) ～29日(金)	9月3日(木)
第4回	10月1日(木) ～31日(金)	11月5日(木)

◆その他

- ・応募する際は、身分証明書（運転免許証、健康保険証など）が必要
- ・複数の申し込みがあった場合は抽選
- ・当選した場合、当選した品目には年度中の応募は不可

申・問 千代田クリーンセンター施設
第2係 ☎0238-57-4004

県営住宅入居者募集

- ◆募集期間／4月14日(月)～18日(金)
- ◆受付時間／9:00～16:30
- ◆募集团地／県営飯豊アパート（大字萩生3893-3）
※詳しくは電話でお問い合わせください
- ◆入居時期／7月上旬
- 申・問** 山形県すまい・まちづくり公社
置賜地域管理事務所
（県置賜総合支庁本庁舎5階）
☎0238-24-2332

3月11日は「県民防災デー（防災点検の日）」

県では、防災対策において大きな教訓となった東日本大震災が発生した3月11日を「県民防災デー（防災点検の日）」に定めています。

地震や津波、豪雨など、災害はいつどこで起きても不思議ではありません。昨年7月25日からの大雨では、庄内・最上地域を中心に降り続いた記録的な大雨により、県内各地で甚大な被害を受けました。

災害による被害を最小限にとどめるためにも、この機会に、県民一人一人が防災について考え、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」の仕組みを確認し、自身や家族、地域、企業・団体それぞれが災害に備えましょう。

問 県防災くらし安心部防災危機管理課 ☎023-630-2231

確定申告の納付は 振替納税で

振替納税は、振替日に自動で預貯金口座から引き落としとなり便利です。

初めて利用する場合には、納期限までに「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を書面またはオンラインで提出する必要があります（翌年以降の提出は不要です）。

◆申告期限・納期限

- ・所得税および復興特別所得税
3月17日(月)まで
- ・消費税および地方消費税
3月31日(月)まで

◆振替日

- ・所得税および復興特別所得税
4月23日(木)
- ・消費税および地方消費税
4月30日(木)

※詳しくは国税庁ホームページを確認してください



問 長井税務署 ☎84-1810（音声案内「2」）

戸籍の窓

(1・2月届け出分)

心からおくやみ申し上げます

住所氏名年齢

高峰西向	鈴木秀雄	さん	91
黒沢高柳	古山正人	さん	68
椿椿第一	伊藤伸一	さん	76
手ノ子町下	竹田さき	さん	95
手ノ子萩	鈴木貞一	さん	96
添川中洞	菅野まさ	さん	98
上原	石田英次	さん	82
高峰西高峰	伊藤芳昭	さん	66
松原	後藤智佐	さん	87
萩生町上	長谷部キエ	さん	90
中中北長岡	仁	さん	62
萩生中ノ北	嶋貫栄助	さん	75
中	新田佐藤良子	さん	84

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際に申し出てください

人の動き

【1月分】		()内は対前月比		
世帯数	2,287 (-2)	転入	4	
人	男	3,064 (-8)	転出	8
	女	3,124 (-7)	出生	0
計	6,188 (-15)	死亡	11	

今年とは昨年とは違い、大雪で町内の積雪量も多いですね。除雪作業を行う皆さんに感謝しています。町内では雪を使ったり、雪灯籠のろうそくの明かりは、電気とは異なる優しさがあり、癒されました。(みさと)



米沢有為会 令和7年度寮生募集

- ◆募集寮／東京興讓館（東京都調布市）、仙台興讓館（仙台市）
- ◆応募資格／東京および東京近郊（仙台市内および仙台市近郊）の大学、短期大学、専門学校および大学院の入学予定者、または学生で、次の①もしくは②のいずれかを満たす者（男子）。①置賜3市5町の在住者または出身者の子弟 ②有為会会員1名以上の推薦を受けた者
- ◆応募期限／3月23日(日)
- ◆選考方法／面接官とオンライン接続により面接
- ◆面接日／3月24日(月)
- ◆その他／募集要項や入寮願書は米沢有為会ホームページから取得

☎ 米沢有為会本部事務所
(東京興讓館：以金受付)
☎03-3309-3302



協会けんぽの 保険料率等が変わります

協会けんぽ山形支部の健康保険料率は、3月分（4月納付分）より9.84%から9.75%に、介護保険料率は1.60%から1.59%に引き下げられます。

☎ 全国健康保険協会山形支部
☎023-629-7226

お詫びと訂正

2月号11ページの添川小学校へのボランティアの記載に誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正します。

◎1年生放課後子ども教室

梅津智子さん、遠藤とも子さん、須貝喜代子さん

次回発行（予定）日
4月10日(木)

長井法務局証明サービス センター利用案内

- ◆設置場所／長井市役所1階
- ◆利用時間／平日9:00～12:00、13:00～16:30
- ◆取扱業務
 - ・不動産および会社、法人の登記事項証明書
 - ・会社、法人の代表者事項証明書および印鑑証明書
 - ・動産譲渡登記および債権譲渡登記の概要記録事項証明書
- ◆その他／米沢支局にオンラインで請求（受取先・長井法務局証明サービスセンターを指定）した各種証明書についても同サービスセンターで受領でき、同サービスセンターの窓口での請求より手数料が安くなります

☎ 山形地方法務局米沢支局
☎0238-22-2148

電磁石銃の無償引き取り

銃砲刀剣類所持等取締法の改正に伴い、電磁石銃が所持禁止の対象となりますが、危害予防上の観点から、警察では電磁石銃の無償引き取りを実施しています。電磁石銃を所持している方は、8月31日までに手放すか、8月29日までに所持許可を申請しなければなりません。電磁石銃の引き取りを希望する方は、所轄警察署に連絡してください。

☎ 長井警察署生活安全課
☎84-0110

借金返済に関する 相談窓口

返しきれない借金でお困りの方、まずは電話を。相談秘密厳守・無料で相談できます。

◆相談専用電話／☎023-641-5201
◆受付／月～金（祝日・年末年始除く）8:30～16:30

☎ 山形財務事務所理財課
☎023-641-5178

なぜ今

脱炭素



第11回

(ゼロカーボン)

脱炭素に向けた取り組みを推進するため米沢市と共同で申請した、脱炭素先行地域事業について説明します。

◆環境省 脱炭素先行地域事業

熱・電気などのエネルギーは多くの場合、石油、石炭、ガスなどの化石燃料からつくられています。この化石燃料は国外から購入しなければならず、地域で稼いだお金が地域の外へと流出しています。

地域で調達できる資源（太陽光、水力、バイオガス、木質バイオマス等）をエネルギーに変えて利用することによって、これまで有効活用できていなかった地域資源に付加価値を生み、海外に大きく依存する化石燃料の利用から脱却することにつながり、温室効果ガス削減にもつながります。これは地

域の経済やエネルギー利用の点において、より持続可能であり、より自立した地域を形成する効果的な手段と考えています。

この施策推進のため、環境省が募集する脱炭素先行地域事業へ米沢市と共同で申請を行いました。脱炭素先行地域事業とは、2050年カーボンニュートラルに向けて、電力消費に伴う温室効果ガス排出の実質ゼロを実現し、運輸などそのほかの温室効果ガス排出削減についても地域特性に応じて実現する「実行の脱炭素ドミノ」モデルとなるものです。

米沢市との共同申請が採択された場合、次のような事業展開を計画しています。

◆電力の脱炭素化に関する町主な取り組み

◇町内へ肉用牛の排せつ物や食品加工残渣を主原料とする搬入型のバイオガス発電（500キロワット）を新たに導入し、発電時の余剰熱を活用し乾燥させた液肥濃縮ペレット肥料を生産し、農畜が連携する資源循環モデルを構築

◇景観に配慮した太陽光パネルを

住宅、事業所、公共施設に設置し、垂直型太陽光との組み合わせにより、冬期の発電量確保を図る

◇小水力発電設備（200キロワット）を導入し、安定供給が可能な電源として整備し町内需要家庭へ供給

◇家庭への高効率エアコン、給湯器、LEDの導入および断熱改修などへの支援制度創設



◆問合せ先／役場住民課生活環境室 ☎87-0514

